丹後織物　平成29年６月15日発行
昭和38年12月28日第３種郵便物認可　発行日　奇数月15日

丹後織物

No. 857
2017. 6 .15
増　刊　号

2020 丹後ちりめん創業300年

TANGOORIMONO

発行所　丹後織物工業組合　京都府京丹後市大宮町河辺3188　TEL0772-68-5211 FAX0772-68-5300 http://www.tanko.or.jp

松本博之氏　12代目理事長に就任

就任のご挨拶

理事長　松本　博之

このたびの役員改選により退任された渡邉前理事長の後任として、理事長という大変な重職をお受けすることとなりました。浅学非才の身ではありますが、両輪の副理事長をはじめ役員並びに組合員の皆様の心強いご支援のもとに丹後産地、組合の発展に寄与できるよう全力を傾注して務めてまいりたいと思います。

依然として厳しい状況が続く和装業界ではありますが、5月29日の「呉服の日」の認定、和装のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取り組みなどが活発になっています。丹後におきましても「３００年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」が「日本遺産」に認定され今後、観光振興が主体となるものの丹後ちりめんブランドの認知度向上により産地が活性化することを大いに期待しています。また設備の老朽化や後継者問題が叫ばれるなか、京都府や地元行政による生産基盤の強化に多大なる力添えをいただいており、産地及び業界全体に良い流れがきていると感じています。２０２０年には「丹後ちりめん創業３００年」を迎えるにあたり、この機運に乗じて組合員の皆様、さらに地元行政や関係団体等との連携を強化し産地を盛り上げ、先人達が苦心のすえ築き上げた伝統を守るとともに時代に合った新しい取り組みを模索していきたいと考えています。

一方、組合運営におきましては特に岩滝加工場の入荷減は深刻な状況にあり、本年より加工料の値上げを実施するに至ったところですが、年々減少する組合員数や入荷量により組合運営は厳しさが増す一方です。今後、組合運営を円滑に推し進めるためには将来のビジョンを早急に検討していかなければなりません。差し当たっては、指導事業では京都府、地元行政等と連携を密に主要事業を継続実施して需要増進を図り、適正な利益配分、工賃の確保のもと組合員の経営安定化に努め、加工検査事業では産地内外に向けて営業活動を強化するとともに加工技術等のレベルアップに努め、信頼される工場を目指していく所存です。

産地を取り巻く環境が著しく変化するなか、組合として迅速に対処し安定した組合運営ができるよう皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新執行部体制発足

去る5月25日開催の通常総代会において、同総代会をもって任期満了となる役員の改選を行い、理事20名（員内理事18名、員外理事2名）・監事3名が満場一致によりそれぞれ選任されました。

また、新役員による理事会において理事長以下常務役員の互選が行われ、理事長に松本博之氏、副理事長に松村新生氏、野村政伸氏、先染代表理事に民谷勝一郎氏、常務理事に瀬戸学氏がそれぞれ選任され、同時に代表監事には田茂井康博氏が選出される新執行部体制がスタートしました。なお、任期は2年です。

理事長　松本　博之　京丹後市大宮町周枳　〔新任〕

副理事長　松村　新生　京丹後市弥栄町黒部　〔再任〕

副理事長　野村　政伸　京丹後市網野町網野　〔新任〕

先染代表理事　民谷勝一郎　京丹後市丹後町三宅　〔再任〕

常務理事　瀬戸　学　与謝野町字弓木　〔新任〕

代表監事　田茂井康博　京丹後市網野町網野　〔再任〕

丹後織物工業組合役員名簿

（敬称略）

〈与謝野町加悦地区〉
担任理事　上田　東加悦〔再任〕
理事　安田　章二　後野〔再任〕

〈与謝野町野田川地区〉
担任理事　池田　寛樹　石川〔再任〕

〈与謝野町岩滝地区・宮津市〉
担任理事　白須　祥介　弓木〔新任〕
理事　糸井　宏輔　岩滝〔新任〕
理事　城﨑　雅文　溝尻〔再任〕

〈京丹後市大宮町〉
担任理事　大場　英樹　河辺〔再任〕
理事　松田　忍　善王寺〔新任〕

〈京丹後市網野町〉
担任理事　田茂井勇人　浅茂川〔再任〕
理事　池辺　克嗣　高橋〔再任〕
理事　井上　肇　網野〔再任〕
理事　三浦　和之　浅茂川〔再任〕
理事　安達　昇平　島津〔再任〕
理事　谷次　義則　小浜〔再任〕

〈京丹後市久美浜町〉
担任理事　山﨑　正一　甲山〔再任〕

●監事●
塩見　晋　与謝野町字岩屋　〔新任〕
松本　経一　京丹後市大宮町周枳〔再任〕

退任役員のお知らせ

今回の改選により次の5名の方々が退任されました。

特に渡邉正義氏におかれましては、平成19年から5期に亘り理事長として組合運営はもとより丹後織物の振興発展にその手腕を発揮していただきました。

役員としてご尽力いただきました5名の方々には、丹後機業に対するこれまでの数々のご功績、ご苦労に対し感謝の意を表しますとともに、今後も引き続き丹後産地、組合の発展のためご指導賜りますようお願い申し上げます。

渡邉　正義氏（与謝野町）
梅田　幸夫氏（与謝野町）
一色　直樹氏（与謝野町）
森口　正裕氏（京丹後市大宮町）
臼井　博路氏（与謝野町）

丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」

出展者募集

丹後織物の高度な技術力と商品力をＰＲするとともに、産地発素材の新たな需要開拓を推進するため、丹後織物の産地単独展（展示商談会）を首都圏において開催します。

ＢｔｏＢの個別商談などによる企画提案力の向上、新規販路の開拓などに意欲的に取り組もうとする事業者を以下の要領にて募集します。

是非ご出展ください。

展示会の概要

○会期：平成29年11月29日(水)～30日(木)の2日間(10:00~18:00まで)
※ 準備日：28日(火)13:00~17:00

○会場：ヒルサイドテラス アネックスA棟<東京都渋谷区猿楽町29-21>

○申込方法：専用の参加申込書及び出展ルール確認書に必要事項を記入し、下記の問い合わせ先へＦＡＸまたは持参によりご提出ください。(申込用紙等は、丹工HP・丹工本部にあります)

○申込締切：平成２９年7月14日（金）17時まで

参加対象者等

①丹後内に拠点をおく織物、編み物製造者及び染色加工業者であること。
②丹後内で生産された素材、又はその素材にて製造した和洋製品であること。
③出展に際し、産地全体及び独自の目標達成に向け取り組むことができること。
④テキスタイルデザイナーの監修協力により、新規開発商品作りに取り組むことができること。
⑤事業者個別で来場者および商談の対応（期間中アテンド）ができること。
⑥準備日から撤収日まで出展者自ら責任を持って展示会運営と商品管理ができること。
ただし、出展したいが⑤、⑥の条件が都合によりどうしてもできない場合でも、事務局の指示に従うことを前提とし展示のみの出展ができる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
⑦事業終了後、商談結果等の報告ができること。
⑧出展者会議にて決定された事項（課題）について、積極的に取り組むことができること。

※詳細については、下記へお問い合わせください。

総務1課　振興係まで　TEL 0772-68-5302／FAX 68-5300　E-mail:tanko@tanko.or.jp　ホームページ　http://www.tanko.or.jp/

丹後ちりめん創業300年事業実行委員会 平成29年度事業計画

今後、各事業について参加事業者の募集などを行いますので、丹工ＨＰをご確認ください。

海外発信・販路開拓事業
丹後地域で生産される繊維素材と海外デザイナー等とのコラボを通じて、織物事業者の新素材開発につなげるとともに、「丹後ちりめん」を海外に発信し、新たな販路開拓を目指します。

国内発信・販路開拓事業
首都圏における産地単独の展示商談会（丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」）を開催します。（上記募集中）

国内外学生とのコラボ事業
未来のファッション業界を担う国内外の優秀な学生とのコラボにより、新たな感性に基づいた新商品開発や発信につなげるとともに、丹後織物の文化や伝統を理解する若者を増やし、将来的な丹後ちりめんの活用につなげます。

クリエイターとの共同開発事業
織物事業者と都市部の感度の高い若者とのコラボレーションにより、織物事業者のレベルアップを図るとともに、織物や丹後地域に興味を持った若者を増大させ、丹後地域で織物業を生業とする人材を確保・育成を目指します。

地域内機運醸成事業
構成団体が独自に実施する事業とも連携しながら、「丹後ちりめん創業３００年」を契機とした地域振興の機運醸成を図ります。

昭和三十八年十二月二十八日　第三種郵便物認可　発行日　奇数月　十五日

新汚れ落とし加工紹介

（SNDS加工・SN加工・NDS加工）

従来より、生機（原糸・機場）汚れを取り除く加工としてDS加工をご利用いただいていますが、現在のDS加工とは格段に効果の違いが確認できる新汚れ落とし加工を開発しましたので一度お試しください。

SNDS加工　生機から加工しても汚れが落ちない頑固な生機汚れに対応

SN加工　SNDS加工をするほどでもない汚れに対応し加工コストを抑えた新汚れ落とし

NDS加工　中央加工場で一度練上げた製品の落ちない汚れに対応・再入荷にて汚れ落としとなります

汚れ落とし加工料金表（税抜）

	3丈	4丈
SNDS（生機）	1,040円	1,250円
SN（生機）	790円	975円
NDS（直し）	730円	905円

＊新汚れ落とし加工は、加工依頼前にご相談（加工条件・加工料・汚れ状況など）ください。

お問い合わせ先　中央加工場　工務課長　名定和幸　TEL：0772-64-2490

絹友会総会を開催　新役員決定!!

組合員の若手機業者で組織する「絹友会」は、去る5月27日(土)に総会を開催し、平成28年度事業報告・収支決算報告及び平成29年度事業計画・予算（案）等の審議を行い、すべての議案を承認しました。

また平成29年度の新役員を左記の通り選出しました。

●新役員●

会　長　由里　直樹氏（留任）〔由里機業場〕
副会長　渡邉　正輝氏（留任）〔株式会社ワタマサ〕
監　事　前田　涼介氏（新任）〔株式会社一色テキスタイル〕

絹友会 新規会員募集中！

絹友会は、若手機業者が会員相互の親睦を図りながら、積極的な自主活動を基に意見交流を通して産地の振興と発展に努めることを目的に、平成8年結成されました。

会員は白生地織物、先染織物、洋装等広幅織物製造など業種、業態を問わず18歳から40歳までの若手経営者及び組合員事業場の従業員が在籍しています。〈現在の会員数7名〉

なお、当会の活動費として年会費を徴収させていただいています。

興味のある方は、是非とも会員メンバーとしてご加入ください。お問い合せ、加入の申し込みは絹友会事務局まで。

お問い合わせ先：絹友会事務局（組合本部 総務１課 振興係）
TEL 0772−68−5302

編集後記

○去る6月11日、与謝野町で「ちりめん街道きものマルシェ」が開催され、きものレンタルや販売、ぜんざいやランチ等の飲食、ミニコンサートなど行われた。その中で、きものNET事務局としてきものフォトカレンダーを実施した。その準備中、この催しのスタッフであり、近くに住む組合員の方が「姿見があった方が良いのでは?」とわざわざ家から姿見を持ってきてくれた。その姿見を利用した方から「こういう気配りが嬉しい」と喜んでいただくのを見ると、ああ、こういうことが大事なんだなと思い知らされた。（MU）

編集人　瀬戸　学（頒布価格　七〇円）